

## 令和5年度 第4回 松江市生活環境保全審議会

1 日時 令和5年7月31日(月) 10:00~12:00

2 場所 松江市市民活動センター 506 研修室

### 3 出席者

#### (1)委員 7名

安部吉輝委員、片寄千都子委員、河原和美委員、桑原正樹委員、佐藤尚士委員、  
藤原人美委員、松本一郎委員

#### 欠席者 3名

赤川楊桜子委員、岡崎泰幸委員、松浦俊彦委員

#### (2)事務局 5名

花形環境エネルギー一部長、余村環境エネルギー一部次長、石倉環境政策係長、松浦副主任、  
石原副主任、福間行政専門員

### 4 次第

#### (1) 開会

#### (2) 環境エネルギー一部長あいさつ・委嘱状交付

#### (3) 議事

- ① 地球温暖化対策実行計画の事務事業編について
- ② 地球温暖化対策実行計画の区域施策編について
- ③ その他

#### (4) 閉会

5 会議経過 別記のとおり

6 事務局 松江市環境エネルギー一部環境エネルギー課

## (1) 開会

### ○石倉環境政策係長

ただいまより、令和5年度第4回松江市生活環境保全審議会を開催します。

本日、議事に入るまでの進行役を務めさせていただきます環境エネルギー課の石倉でございます。よろしくお願いいたします。

この委員会は、松江市情報公開条例及び審議会等の公開に関する要綱の規定により、すべて公開にて行います。また、会議録を作成するために録音機を使用させていただきますことをご承知おきください。

なお、議事整理及び録音の都合上、ご発言の際は挙手をいただき、マイクを使用してお発言くださいますようお願いいたします。

本日の会議は、概ね12時を終了予定時刻としています。円滑な進行にご協力をお願いいたします。

それでは開会にあたり、花形環境エネルギー部長よりご挨拶を申し上げます。

## (2) 環境エネルギー部長あいさつ・委嘱状交付

### ○花形環境エネルギー部長

皆さん、おはようございます。環境エネルギー部の花形です。最近報道もありましたが、脱炭素に関する事業を進めていく一環として、堀川遊覧船の電動化実証実験をホンダと一緒に行うこととなりました。非常に音も静かですし、是非、委員の皆様方にも一度体験していただきたいと思っています。ところで、8月下旬ごろになると思いますが日程調整させていただきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。松江市としても脱炭素に関する取組を進めることで、温室効果ガスの削減に向けて引き続き取り組んでいきます。今回の計画も含めまして引き続きよろしくお願いいたします。

### ○石倉環境政策係長

続きまして、今回、初めて参加される委員の方に委嘱状を交付させていただきます。片寄委員の委嘱につきましては、本年7月1日の一部改選に伴い残任期間の1年7ヶ月の任期となります。委員の皆さまにおかれましては、松江市の環境施策の推進にあたり、それぞれのご専門・ご見識から、多方面よりご意見、ご審議くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。なお、交付につきましては、本来ならば手交させていただくところではございますが、会議時間短縮の観点から、席上への配布に代えさせていただきましたので、ご了承ください。また、委員の紹介につきましてはお手元にお配りしております「委員名簿」により、皆様のご紹介に代えさせていただきます。大変略式により恐縮ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、会議の成立についてご報告させていただきます。当審議会の会議開催につきましては、「松江市の生活環境の保全に関する条例」第27条により委員の半数以上の出席が求められています。本日は、委員10名中、7名がご出席ですので、会議の開催について成立いたしますこ

とをご報告申し上げます。

議事の進行につきましては、松本会長にお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

### (3) 議事

#### ○松本会長

皆さん、おはようございます。議事に入る前に、今回、初めてご出席される片寄委員から一言ご挨拶頂いてもよろしいでしょうか。

#### ○片寄委員

皆さま、おはようございます。今回の会議がどのようなものかなと思いながら、本日出席させていただきました。マスコミなどの情報でなんとなく聞いたことはある分野ですが、具体的に关わるのは初めてですので非常に緊張しています。どうか、よろしくお願いいたします。

#### ○松本会長

今回が第4回の審議会となっています。当初は全4回の予定でしたが、1回増えて全5回の審議会を経て計画が策定となります。片寄委員から、この会議はどのような会議かというお話がありました。地球温暖化対策実行計画は、全国の自治体で作成が行われており、今回は計画の改定をする中で素案を事務局から提示いただいているところです。会議の場で、市民あるいは事業者の代表としてご発言いただき、素案の内容に反映していくようなイメージです。これまで三回行い、皆さんから色々なご意見をいただき、反映しています。審議会を一回増やした理由としては、松江市が脱炭素先行地域というものに4月28日選定されまして、この内容を反映するために審議の回数を増やしています。今回の会議のような話し合いや意見を出す場の積み重ねによって、脱炭素先行地域に選定されたのかなと思っています。今から議論していただく素案ですが見やすくなってきていると思います。ただ、「もう少しこうした方が良い」あるいは「ここはどうか」という部分もあると思いますので、是非、ご意見頂戴したいと思います。長くなりましたが、簡単に挨拶をさせていただきます。

続きまして、事務局より資料の確認をお願いします。

#### ○石倉環境政策係長

本日の資料について確認させていただきます。

- ・次第
- ・委員名簿
- ・資料1 松江市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(素案)

**○松本会長**

ありがとうございます。それでは、議題 1「松江市地球温暖化対策実行計画の事務事業編について」事務局より説明をお願いします。

**○余村環境エネルギー一部次長**

環境エネルギー部の余村です。私の方から、議題 1 について説明させていただきます。

**<議題 1 について、以下の項目を説明>**

- ・区域施策編と整合を図りながら、策定する必要があり、内容を精査中。第 5 回の審議会で改めて報告する。

**○松本会長**

ありがとうございました。ここは資料もありませんし、次の議題に移っていただいてもよろしいでしょうか。それでは、次の議題 2「松江市地球温暖化対策実行計画の区域施策編について」事務局より説明をお願いします。

**<議題 2 について、資料 1(第 1 章部分)を用いて以下の項目を説明>**

- ・第 1 章では、計画の基本事項である背景、目的、対象などを記載。文言修正などは行ったが、前回審議会より大きな修正点は無い。

**○松本会長**

ありがとうございました。1 章についてはこれまで何度かご説明いただいていたと思います。写真や図など追加してもらい少しずつ見やすくなっているかなと思いますが、何かご意見ございませんでしょうか。

**<一同、意見なし>**

意見がないようですので、次の項目に移りたいと思います。事務局より説明をお願いします。

**<議題 2 について、資料 1(第 2 章部分)を用いて以下の項目を説明>**

- ・第 2 章で松江市の基礎情報や CO<sub>2</sub> 排出量の状況、推計結果などを記載。文言修正や用語の解説、各部門で想定される積み上げ削減量の算出結果を追加した。

**○松本会長**

ありがとうございました。先ほど言えば良かったですが、SDGs 未来都市については、島根県初で誇らしいことですが、自治体 SDGs モデル事業は中国地方では初となっています。提案内容を

市長自らがプレゼンして、審査された結果です。SDGs や脱炭素については非常に期待されていることが選定結果からわかります。市民の意見も良く反映されてきていると思う一方で、責任があるとも思っています。

少し話がそれましたが、2章の部分について確認しておきたい部分やご意見ありましたらご発言をお願いします。

#### ○藤原委員

気になったのが、11 ページのところでは環境対応車両について記載されています。電気自動車やハイブリッド車両など 4 つの車両が挙げられていますが、数値の高いものから順に並べた方が良いのかなと思っています。

それと、13 ページの再生可能エネルギー導入量のところで、導入水準は低い状況と文章に記載がありますが、下のグラフから状況が読み取れないような気がします。14 ページにあるグラフの前に持ってくるなどした方が良い気がします。

9 ページの文言のところで、「今後も人口は減少する予測がされています」とありますが、「今後も人口が減少すると予測されています」の方が読みやすいのかなと思いました。

#### ○松本会長

9 ページの指摘箇所については、藤原委員からご発言いただいた表現が良いような気がします。

11 ページについてですが、数値の多い順に各方法も確かにありますが、この順番にも意味があるように思います。環境に優しいものから順に並べられているのだと思います。この並びにも意味があるのかなと思っています。

#### ○余村環境エネルギー部次長

松本会長からもお話があったとおり、11 ページの順番は今のままでも良いのかなと思っています。

#### ○花形環境エネルギー部長

注釈か何かで、環境にやさしい順番に並べている旨を追記させていただければと思っています。

#### ○松本会長

そうですね。簡単な表現で大丈夫だと思います。それと、13 ページの再生可能エネルギーの所ですが、同じページにグラフを載せることができれば良いかもしれませんね。少し難しいですかね。

#### ○余村環境エネルギー部次長

検討させていただきます。

### ○松本会長

見やすい計画書になってきていると思いますが、さらに見やすくするために色々ご意見ありがとうございます。多くの人が目にすることは無いかもしれませんが、見やすくすることはやはり大切だなと思っています。

### ○片寄委員

13 ページの廃棄物のグラフのところですが、これは人口が減少していることが影響しているのですか。

### ○余村環境エネルギー一部次長

このグラフでは、一人あたりの排出量ということで記載していますので、人口減少の影響はないと思います。

### ○片寄委員

わかりました。

### ○花形環境エネルギー一部長

少し補足しますと、全国平均と比べると松江市の数値は少し高いため、環境エネルギー一部としてもごみを減らすための啓発をしているところです。

### ○松本会長

まつえ環境市民会議でも力を入れられていると思いますが、今のお話を伺うとさらに力を入れて取り組まないといけないなと思いました。是非、よろしくお願いします。

第2章までの内容はよろしければ、次にいきたいと思います。第3章についてご説明をお願いします。

### <議題について、資料1(第3章部分)を用いて以下の項目を説明>

- ・第3章では、基本方針や取組内容などを記載。前回いただいた意見を踏まえて、文言修正、コラムの追加など詳細に説明を行った。

### ○松本会長

ありがとうございます。非常に多岐にわたる内容でした。それぞれに説明いただきましたが、委員の皆さんお一人ずつご意見をいただければと思います。

先に私から一点だけ。用語の解説をがもう少しほしいところがあります。例えば、31 ページの HEMS、BEMS などです。QR コードもありますが、このページの中に一言あると嬉しいかなと思います。色々な会議に参加すると、横文字表記が多くなると分かりにくいという話が出ます。高齢者

も子どもも見るとすると、近くに用語解説があると嬉しいなと思いました。もう一点、細かいところですが、色々なイラストや画像がありますが、解像度をもう少し上げることができますか。

#### ○余村環境エネルギー部次長

今回はデータ容量の都合上、解像度を落としています。本来はもっときれいな画像になっています。

#### ○松本会長

先ほどの文言の解説に関連してですが、「GX セミナー」なども解説があれば嬉しいなと思います。45 ページの一番上に「ガンプラランナーの回収」とありますよね。この文章を読むと、「プラモデルの枠の部分」と書いてあるので、同じように書いてほしいなと思いました。

他、いかがでしょうか。

#### ○佐藤副会長

次の 4 章と関係する話です。今記載している取組を体系化したものが必要ななと思っています。今の状態だと見にくいような気がします。第 4 章のところで、主体ごとの連携イメージが載っていますが、これをもう少し前のページにもってきて良いのかなと思います。食品ロスについても、主体によって取組が異なると思いますし、何か表現できないかなと思っています。第 4 章の 79 ページの表もばらして、もっと前のページに入れても良いのかなと思います。また、取組ごとに関わる市の部局も異なると思いますし、そういった内容も記載しても良いのかなと思いました。よろしく願います。

また、CO<sub>2</sub> を削減することが目的で、数値目標も設定していますが、温室効果ガスはメタンなど他にも物質がありますよね。他の物質の削減はどう取り組むのか、計画の中でどう扱うのかは検討する必要があるなと思っています。どこかで触れておく必要があるのかなと思っています。

#### ○松本会長

コラムをもっと有効に活用してほしいなと思っています。今、組織体制の話が出ましたが、「まつえ環境市民会議」が何か知らない方もいると思います。そのような中で、コラムで「まつえ環境市民会議」について記載して、会長からの一言や取組内容など記載することができれば、市民の方に向けたメッセージになるのかなと思いました。

#### ○佐藤副会長

せっかくお話いただきましたので、一言すみません。まつえ市民会議が輝くというよりも、会議に所属する各団体に輝いてもらいたいと思っていますので、もし、ご配慮いただけるのであれば、所属団体について触れていただくことができれば嬉しいなと思っています。

## ○松本会長

この部分は、少し打ち合わせが必要かもしれませんね。よろしくお願いします。

## ○桑原委員

前回の会議の際に、「30by30」や「ブルーカーボン」について発言させていただきました。まずは、素案の中に追記していただき、ありがたいことだなと思っています。また、先日、新聞で自然保護地域やなどに触れる記事があり山陰は豊かな自然を有しており配慮が必要だという内容だったと思います。

70 ページのところで、「アマモや水草」と冒頭に記載がありますが、アマモは水草に含まれます。本文を読むとワカメについて触れられているので、藻類と書かれたかったのかなと思います。そうすると、「水草や藻類」という表現の方が良いかなと思いました。

もう一点、質問なのですが、環境エネルギー部さんで地産地消に関連して「ファーマーズマーケット」をされていると思います。こういったことは内容に含まれないのかなと思いました。それと、松江市さんと農協さんで毎年、農林水産祭りが行われていると思います。多くの人々が来られますし、地元の産物を食べる良い機会だと思いますので、紹介されても良いのかなと思います。

それと、水草の刈り取り作業について触れられているところがあったと思いますが、刈り取った量に応じて、どれだけCO<sub>2</sub>が吸収できたかなど把握することはできるでしょうか。どれだけ、吸収できたのが数字でわかると分かりやすく良いのかなと思います。

## ○松本会長

今、ヨシの刈り取りに参加した人の数が成果指標になっています。技術的に可能かどうか分かりませんが、刈り取り量を成果指標にすることはできるでしょうか。検討していただければと思います。

また、先ほど温室効果ガスについて副会長からありました。私が10年ほど前に見たデータでは松江市は、温室効果ガスの内98%がCO<sub>2</sub>といわれていました。確か、環境という番組だったと思います。数値をチェックしてもらえればと思います。多くがCO<sub>2</sub>ですが、その他の温室効果ガスはどうするのか、文言は多くなくて良いので追記してもらいたいなと思います。

## ○余村環境エネルギー部次長

今、ご意見いただいたものについては検討し、反映すべきものは反映したいと思っています。ヨシの刈り取りでどれくらいの効果があるのかなど報告できるものがあればお見せすべきだと思いますし、ファーマーズマーケットについても、地産地消ということなので運搬距離が短くなることでエネルギー消費量を減らすことができますし、追記できればと思います。また、副会長から発言がありました、体系的な整理の部分などについては整理、相談した後にパブリックコメントにかけようと思います。

### ○花形環境エネルギー一部長

ヨシの吸収量は、琵琶湖で算出した事例があったと思いますので、参考にできればと思っています。CO<sub>2</sub>のトン数で表現してもなかなか分かりにくいので、木が吸収できる量などに換算して表現できればと思います。

### ○松本会長

ありがとうございます。他、いかがでしょうか。

### ○河原委員

30 ページの省エネチャレンジシートはどのように配布されているか分かりませんが、宿題として配布しても良いのかなと思いました。ラジオ体操などを行うのも良いですし、取組が定着する方法が良いのかなと思いました。

50 ページのノーマイカー運動に関するところは情報が少ないように感じたので、具体的な期間や内容などの情報があつた方が良いと思いました。

58 ページの太陽光発電設備の補助金についてですが、補助額を変えたりするのは難しいですよ。また、松江の天気などが関係しているのだと思いますが、家庭への太陽光発電設備の設置率がとても低いと1章か2章に書いてあつたような気がしています。なので、家庭向けには太陽光よりも電気自動車や二重サッシなどの導入に向けた補助制度を設けた方が良いと思います。

### ○松本会長

ありがとうございます。事務局いかがですか。

### ○余村環境エネルギー部次長

省エネチャレンジシートについてですが、市内の全小学校4年生に配布しておりまして、千人以上が参加しています。優秀な取組状況の学校には表彰も行っており、今後も続けていく予定としています。ちなみに、小学校4年生は環境学習を行っており、エコクリーンなどの施設見学なども行っています。ノーマイカー運動については、コロナの関係でここ数年は中止しており今後はコロナ前よりも活発に活動できればと思います。また、太陽光については、ウクライナ情勢も含めて蓄電池も含めて補助が多く出ています。日照率については、岡山などと比べると、劣る部分はあるかもしれませんが、二重サッシの補助など、ご提案いただいた内容については、こちらで検討させていただければと思います。なお、二重サッシの補助については、松江市として補助制度はありませんが、国の補助制度の情報を周知させて頂いている状況です。

### ○花形環境エネルギー一部長

EV などについても、国や県の補助制度に加えて市町村が補助制度を設けているケースもありますし、松江市としても検討させていただければと思っています。

### ○余村環境エネルギー部次長

現在、事業者に向けては、高効率な空調などの導入に関する補助制度を設けているところです。

### ○松本会長

補助金についてご意見いただきましたが、花形部長からもお話がありましたし、様々な制度や仕組みがありますし、審議会でも補助金に関する意見がでたということで、制度創設に向けて追い風になることもあります。皆さんもご意見があればよろしくお願います。また、省エネチャレンジシートにSDGsのロゴは入っていますが、来年に向けては、市の職員の方が着られている「脱炭素」という文字を入れても良いですし、松江市がゼロカーボン達成に向けて取り組んでいることをもっと発信しても良いのかなと思っています。私もずっと思っているながら、忙しくてなかなか言えませんが、来年は是非、協力させてください。よろしくお願います。

### ○安部委員

町内会・自治会連合会の立場から出席しており、市民全体が協力してやらないといけないことは理解していますが、あまりにも市民の負担が増えることはどうだろうかと思ったりもします。

以前もお話したかもしれませんが、テレビなどで大食いが賛美されているように感じますが、絶対におかしいと思っています。また、寝るときは冷房を24℃にして大きい布団をかけて寝てくださいとテレビで発信されていますが、どうなのでしょう。少し違和感があります。また、44ページに記載されているインクカートリッジの回収ボックスはどこにでもあるのでしょうか。支所などにもあると嬉しいなと思ったところです。

### ○余村環境エネルギー部次長

インクカートリッジについては、家電量販店や環境センターにも置いています。支所への設置状況は確認させてください。

### ○松本会長

他、いかがでしょうか。

### ○藤原委員

バイオマスについての話ですが、他の市町村では伐採した木を有償で回収するところがあるので、松江市さんでも行われなかなと思いました。私がみたところでは、1トンあたり6,000円くらいで回収されていたと思います。地元に戻元できる仕組みがあれば良いなと思います。

それと、バスについてです。外国からの観光客が来られたときに、バスで移動されると思いますが、1時間程度停車するときに今までは冷房や暖房を付けっぱなしにしていたと思いますが、今は乗車前の15分程度になっているように思います。バス会社さんも指導されていると思いますし、こういったことを理解してほしいなと思います。アイドリングすると、ガソリンもかかりますし、環境に

良くないので、外国の人も含めて理解してもらいたいなと思います。バスガイドさんがいれば、伝えることができるかもしれませんが、どう情報を伝えるのか、啓発方法が大切なのかなと思っています。

**○松本会長**

事務局、いかがでしょうか。

**○余村環境エネルギー部次長**

木の回収については、J-クレジットの話でしょうか。

**○藤原委員**

J-クレジットではないです。出雲市さんや奥出雲町さんでもされていると思います。活用がしにくい木の有効利用ということだと思います。

**○余村環境エネルギー部次長**

勉強不足でした。また調べてみます。ありがとうございました。それと、バスのアイドリングについてですが、外国の方でも環境を意識されている方は多いと思いますので交通事業者と調整してみます。

**○花形環境エネルギー部長**

脱炭素先行地域の中でも、カーボンニュートラル観光をやっていこうと思っています。今のバスの話に加えて宿泊施設なども含めてトータルの考えていきたいと思っています。それと、河原さん、藤原さんから新たな制度についてのご意見をいただきました。帰られてからでも結構ですので、良い案などがありましたら電話でもメールでも構いませんので、早ければ、来年度以降の制度設計に向けて動きたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いします。

**○余村環境エネルギー部次長**

以前、安部委員からコンポストの話もあったと思いますので、そういった形でご意見いただければと思います。

**○松本会長**

限られた予算の中にはなりますが、できることはやってほしいなと思います。また、脱炭素先行地域に選定されていることも追い風だとは思いますが、是非ご意見頂ければなと思います。

片寄委員、今回初めての参加ですが、感想でも構いませんのでいかがですか。

### ○片寄委員

今日はどんな話をするのだろうと思いながら、会議に参加していましたが、あまりにも大きなテーマでこれを理解するのは非常に難しく時間がかかるなと思いました。世の中の情報で、おおよそ分かっているつもりでしたが、方法論などを聞いてなるほどと思っていました。皆さんと違って、スタートラインの数メートル手前にいるような気持ちです。時間があれば勉強できると分かっていますが、日々の生活を送りながら考えられるかと言われると、どうだろうかと思っています。強いというならば、日ごろの生活でできることはきちんとしようと思いました。

### ○松本会長

多くの市民が、学校に行ったり、仕事をしますが、家に帰ったときにごみを分別する、節電するといったことをするためには、どのようにしたら良いかアイデアなどがありましたら、また教えて頂ければと思います。目に見えないカーボンの話などでイメージが湧きにくいところもありますが、できることから取り組むためのアイデアを頂きたいなと思っています。

続いて、4章の説明を事務局からお願いします。

### <議題2について、資料1(第4章部分)を用いて以下の項目を説明>

・第4章では、計画の推進体制・進行管理を記載。文言修正などを行った。

### ○松本会長

ありがとうございます。皆さん、いかがでしょうか。

### ○藤原委員

用語集のところ、83ページの温室効果ガスの説明の中の六ふつ化硫黄と三ふつ化窒素は、ひらがなですが1章のところではカタカナになっており、統一した方が良いと思いました。それと、用語集のZEBとZEHの説明が同じように書かれており、少しおかしいかなと思いますがどうですか。

### ○松本委員

また確認しておいていただけますか。それと、用語集のところに、SDGsも入れていただければと思います。

### ○余村環境エネルギー部次長

わかりました。

### ○藤原委員

87ページの相談窓口のところ、ごみの分別の出前講座のところにリサイクル都市推進課の連絡先が記載されていますが、これは市民向けの相談先ですよ。事業者はどこにかければよ

いでしょうか。問い合わせたりすることもあります、なかなか分かりにくいので、是非追加していただければと思います。

**○松本会長**

ありがとうございます。他、いかがでしょうか。

**○安部委員**

ヨシについて話があったと思います。ヨシも CO<sub>2</sub> を吸収するんですよね。宍道湖にはヨシがあると思いますが、中海の付近ではヨシはありますか。塩分濃度の関係が影響しているのでしょうか。

**○松本会長**

専門的なお立場から桑原委員、いかがでしょうか。

**○桑原委員**

あまり、中海付近に行くことは少ないですが、中海大橋の北側や貯木場の周りであったような気がします。専門ではないのですが、中海付近にもある程度はあると思います。

**○松本会長**

色々要因はあるのかなと思います。ありがとうございました。全体をとおして何かございますか。

**○佐藤副会長**

この計画とは少し関係無いのかもしれませんが、まつえ環境市民会議自体が担う役割が少し不明確になっているような気がします。何が原因なのか考えてみると、「環境フェスティバル」が無くなったことでシンボルになるものがないのが関係しているのかなと思っています。やるにあたっては、多くのエネルギーが必要になりますが、やっても良いのかなと思います。市とコラボして予算化して取り組むことができないかなと思ったりしています。今の思いを発言させていただきました。

**○花形環境エネルギー部長**

やりましょう。

**○松本会長**

環境フェスティバルについては、予算の面が大きな要因のかなと思います。企業さんのブースを設けたりしながらのいでいました。他にも要因はあるかもしれませんが、佐藤副会長のお話のとおり、シンボルになるようなものは必要だと思います。子ども達の取組の表彰なども行いたいですし、NPO、婦人会など色々な団体の方が集まり意見交換できる素晴らしい場所になると思

ます。市民が学ぶ場所として、松江城のウォークラリーや生物観察会など機能の一部は残っていますが、今、追い風だと思うので是非機会があればなと思っています。佐藤副会長が大変かもしませんが是非お願いします。

他、いかがでしょうか。

<一同、意見なし>

ありがとうございました。皆さんの意見を反映しようという意気込みが事務局から伝わってきました。それでは、本日の議題は以上になりますので進行を事務局にお返しします。

#### ○余村環境エネルギー部次長

環境フェスティバルは私も 10 年前に参加して、発表や表彰の場になっていた記憶があります。取組の成果を見てほしい方もいらっしゃると思いますのでそういった機会があっても良いのかなと思います。長い時間ありがとうございました。

本日の意見を反映したものを会長の方に相談させていただければと思っています。修正内容については会長に一任ということにさせていただければと思っています。その後、パブリックコメントを行い、第 5 回審議会を開催したいと思いますがよろしいでしょうか。

<一同、意義なし>

#### ○余村環境エネルギー部次長

ありがとうございます。

#### ○石倉環境政策係長

委員の皆さま、ありがとうございました。次回審議会の開催につきましては、9 月中旬を予定しております。後日改めて、ご都合をお伺いしますので、スケジュール調整をお願いいたします。

それでは、以上を持ちまして令和 5 年度第 4 回松江市生活環境保全審議会を閉会いたします。本日はご出席いただきありがとうございました。